

# 環境保全報告書

関西図書印刷株式会社

神戸工場

## 目次

1. 環境保全に関する基本方針
2. 環境保全に関する組織の現況
3. 2020年度の重点取り組み目標・計画
4. 各種対策に係る報告
  - (1) 省エネルギー活動の推進
    - ① 省エネルギー活動の推進
    - ② 廃棄物の適正処理と減量
    - ③ 再生製品等の使用
    - ④ 地域社会への参画
  - (2) 公害防止対策
    - ① 水質汚濁防止対策
    - ② 産業廃棄物対策
  - (3) 地球温暖化防止対策

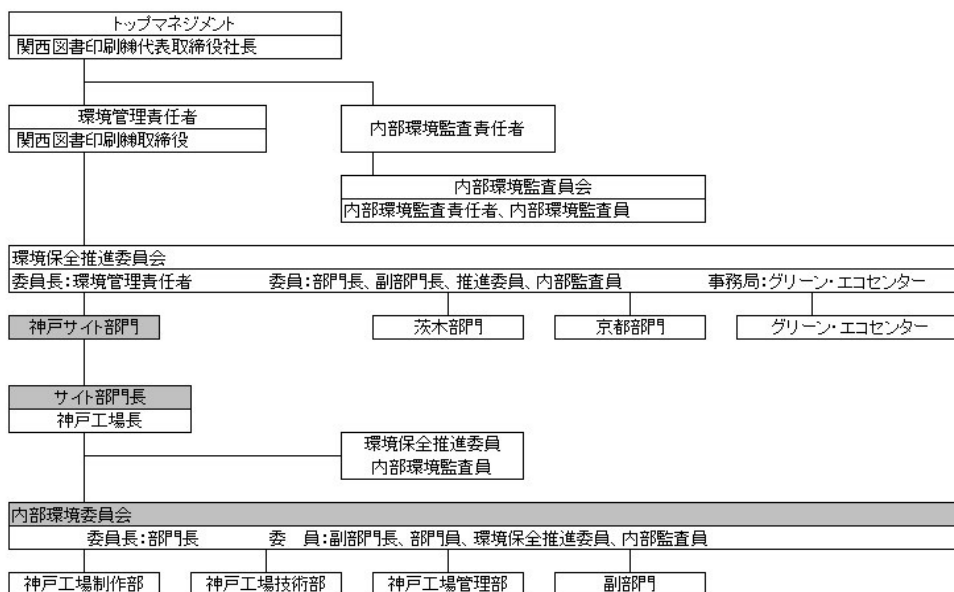
### 1. 環境保全に関する基本方針

関西図書印刷株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最も重要な課題のひとつであることを考え、当社の環境に対する基本理念である「図書印刷 地球環境宣言」に従い、環境に配慮した印刷物の製版、印刷、加工及び発送業務を行うにあたり、以下の方針に基づいて環境保全活動を推進します。

- (1) 関西図書印刷株式会社の事業活動が環境に与える影響を捉え、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、見直し、環境保全活動の継続的改善と向上を図ります。
- (2) 関西図書印刷株式会社の環境側面に関係して適用可能な環境関連法令、各所在地の自治体等における環境関連条例、協定、及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、環境汚染の予防に努め、地域社会と共生します。
- (3) 関西図書印刷株式会社の事業活動に関わる環境に与える影響のうち、次の項目について、環境保全活動を優先的に実施します。
  - ① 廃棄物の減量及び分別強化によるリサイクルの推進
  - ② 電力・ガス等の節電と省エネルギー活動
  - ③ 排水、騒音、振動等の適正管理
  - ④ 化学物質の適正管理
  - ⑤ 新聞工場における梱包・包装資材の分別強化及びリサイクルの推進
- (4) 内部環境監査を実施し、自主管理による環境マネジメントシステムの実行、維持、向上に努めます。

この環境方針は、関西図書印刷株式会社の従業者に周知するとともに、一般の人々にも公表します。

### 2. 環境保全に関する組織の現況



### 3. 目標

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、環境活動を実施していく。

4. 各種対策に係る報告

- (1) 環境保全活動 …… ①省エネルギー活動
- (3) 地球温暖化防止対策

・ 2020年度の目標・実績

エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。

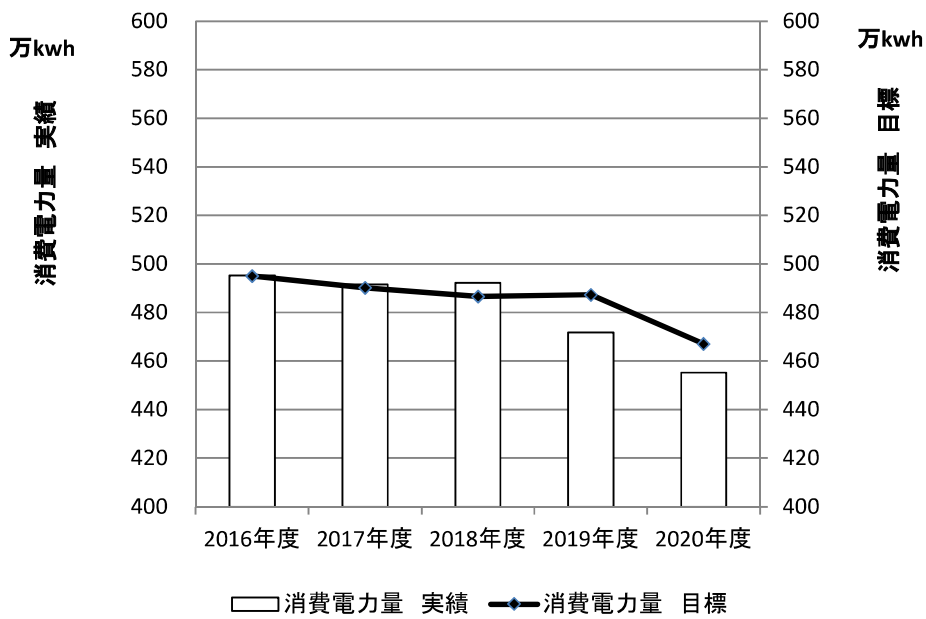
	消費電力量	エネルギー使用量(原油換算値)
前年度実績	4,718千kwh/年間	1,187kl/年間
当年度実績	4,553千kwh/年間	1,147kl/年間
削減率	3.5%減	3.4%減

※CO2排出量の約99%は電力に起因

・ 環境活動

電力が大幅に増加した場合に原因追究及び対策を実施を行う。

年度別 消費電力量



・ 将来削減目標

エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。

4. 各種対策に係る報告

(1) 環境保全活動・・・ ② 廃棄物の適正処理と減量

・ 昨年度の環境への負荷量及び目標・実績数値

	1ヵ月平均	年間
目標	2018年度実績と同等	
	280kg以下	3,369kg以下
実績	312kg	3,426kg

・ 昨年度の主な施策内容

2018年度と同じ目標数値を設定し、大幅に増加した場合には、原因追究及び対策を行う。

・ 環境実績内容

内容	補足説明																																																								
<p><b>排出量 (kg)</b></p> <p>□ 実績値    ◆ 目標値</p>	<p>・ 各月の目標値に対する実績値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(kg)</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>273</td> <td>257</td> <td>238</td> <td>265</td> <td>274</td> <td>284</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>272</td> <td>288</td> <td>270</td> <td>282</td> <td>310</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>-1</td> <td>30</td> <td>32</td> <td>17</td> <td>35</td> <td>-14</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>311</td> <td>303</td> <td>320</td> <td>300</td> <td>246</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>265</td> <td>264</td> <td>319</td> <td>322</td> <td>259</td> <td>306</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>-46</td> <td>-38</td> <td>-1</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	目標値	273	257	238	265	274	284	実績値	272	288	270	282	310	270	差	-1	30	32	17	35	-14		10月	11月	12月	1月	2月	3月	目標値	311	303	320	300	246	298	実績値	265	264	319	322	259	306	差	-46	-38	-1	22	13	8
(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																			
目標値	273	257	238	265	274	284																																																			
実績値	272	288	270	282	310	270																																																			
差	-1	30	32	17	35	-14																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																			
目標値	311	303	320	300	246	298																																																			
実績値	265	264	319	322	259	306																																																			
差	-46	-38	-1	22	13	8																																																			

【分析】

廃棄物量が増加した月の原因としては、突発的な機器のメンテナンスや清掃によるものと思われる。

・ 将来削減目標

今後、大幅に廃棄物が増加した場合には、原因追究及び対策を行っていく。

4. 各種対策に係る報告  
 (1) 環境保全活動・・・③ 再生製品等の使用

- ・ 環境施策
  - (1) グリーン購入の推進  
 グリーン購入実績表を作成し、積極的に再生製品を購入・使用していく。
- ・ 環境実績内容

内容	補足説明																																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>■ グリーン購入 該当品数 □ グリーン購入 非該当品数</p> <p style="font-size: small;">品数 80 70 60 50 40 30 20 10 0</p> <p style="font-size: small;">12年度 13年度 14年度 15年度 16年度 17年度 18年度 19年度 20年度</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>・年度別グリーン購入点数比較</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>該当品数</th> <th>非該当品数</th> <th>購入率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>13年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>14年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>15年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>16年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>17年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>18年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>19年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>20年度</td><td>67</td><td>26</td><td>72.0</td></tr> </tbody> </table> </div> </div>	年度	該当品数	非該当品数	購入率 (%)	12年度	67	26	72.0	13年度	67	26	72.0	14年度	67	26	72.0	15年度	67	26	72.0	16年度	67	26	72.0	17年度	67	26	72.0	18年度	67	26	72.0	19年度	67	26	72.0	20年度	67	26	72.0	
年度	該当品数	非該当品数	購入率 (%)																																						
12年度	67	26	72.0																																						
13年度	67	26	72.0																																						
14年度	67	26	72.0																																						
15年度	67	26	72.0																																						
16年度	67	26	72.0																																						
17年度	67	26	72.0																																						
18年度	67	26	72.0																																						
19年度	67	26	72.0																																						
20年度	67	26	72.0																																						

【分析】

- ① 20年度も過去に購入履歴のある事務用品を購入したため、グリーン購入率に変化なし。

4. 各種対策に係る報告  
 (1) 環境保全活動・・・④ 地域社会への参画

- ・ 環境施策
  - (1) 工場見学、地域の会合への参加
- ・ 当該年度実績内容  
 新型コロナウイルスの影響により実施できず。

4. 各種対策に係る報告  
 (2) 公害防止対策 ... ① 水質汚濁防止対策

- ・ 昨年度の目標  
 以下の自主基準値内であること

測定項目	温度 [°C]	pH [mg/L]	BOD [mg/L]	COD [mg/L]	SS [mg/L]	n-Hexan 抽出物質 [mg/L]	窒素 含有量 [mg/L]	磷 含有量 [mg/L]	沃素 含有量 [mg/L]
自主 基準値	<40	5< <9	≤2000	≤160	≤2000	≤5	<1200	<160	≤220

- ・ 環境施策  
 排水適正管理の従業者への周知を行なう。
- ・ 環境実績内容

内容

測定項目	温度 [°C]	pH [mg/ℓ]	BOD [mg/ℓ]	COD [mg/ℓ]	SS [mg/ℓ]	n-Hexan 抽出物質 [mg/ℓ]	窒素 含有量 [mg/ℓ]	磷 含有量 [mg/ℓ]	沃素 消費量 [mg/ℓ]	
自主基準値	<	5<<9	≤2000	≤160	≤2000	≤5	<1200	<160	≤220	
2015 年度	6月	23	7.4	6.7	5.1	35	<1.0	1.7	0.2	40
	9月	23	7.2	5.3	3.6	28	<1.0	1.2	0.1	<5
	12月	21	7.4	6.0	5.7	68	<1.0	3.1	0.3	<5
	3月	19	6.8	8.6	9.8	102	<1.0	1.7	0.1	<5
2016 年度	6月	24	7.3	<3.5	-	122	<1.0	1.3	0.1	<5
	9月	25	7.0	4.7	-	37	<1.0	2.8	0.2	<5
	12月	19	7.3	<3.5	-	30	<1.0	8.3	4.4	<5
	3月	20	7.3	3.9	-	40	<1.0	1.7	0.1	<5
2017 年度	6月	24	7.1	66.0	-	6	2	1.9	0.24	11
	9月	25	6.6	90.0	-	6	1.8	1.7	0.1	<5
	12月	19	7.0	45.0	-	51	1.8	1.4	0.1	<5
	3月	20	8.0	57.0	-	53	1.9	4.5	0.3	<5
2018 年度	6月	24	8.3	66.0	-	62	3.5	27.2	2.6	<5
	9月	27	6.9	240.0	-	144	<1.0	86.9	8.3	65
	12月	18	7.1	5.0	-	119	<1.0	2.2	0.2	<5
	3月	16	7.1	29.0	-	253	1.9	2.4	0.1	<5
2019 年度	6月	22	7.2	4.2	-	99	<1.0	0.9	0.13	<5
	9月	29	6.9	4.7	-	135	1.8	1.8	0.1	<5
	12月	17	7.5	9.0	-	97	<1.0	2.8	0.2	<5
	3月	23	7.1	7.8	-	79	<1.0	5.8	0.6	<5
2020 年度	6月	22	7.1	4.0	-	60	<1.0	1.2	0.08	<5
	9月	30	7.4	6.2	-	140	<1.0	1.1	<0.07	<5
	12月	19	7.4	31.0	-	210	1.2	1.8	0.1	<5
	3月	20	7.5	20.0	-	226	1.2	5.3	0.3	<5

- ・ 補足説明  
 環境方針や排水の環境に与える影響を従業員に周知し、今年度も排水分析値が全て自主基準値以下となった。

【分析】

- ① 排水量が10~14m<sup>3</sup>/日と低いため下水道法(50m<sup>3</sup>/日以上)には適合しないが、自主的に基準値(自主基準値)を設定し、監視している。
- ② 2005年度より定期的(4回/年)に外部機関に下水道排水の水質分析を依頼しており、これまでに自主基準値を超過したことはない。

4. 各種対策に係る報告  
 (2) 公害防止対策・・・② 産業廃棄物対策

- ・ 環境施策  
 (1) マニフェストを遅延なく運用していく。

・ 環境実績内容

内容					補足説明
種類	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
		マニフェスト発行枚数			
廃アルカリ	14	13	13	14	
廃酸	14	12	13	14	
廃油	16	13	15	20	
廃プラ(混合)	42	41	45	37	
金属くず	6	9	13	10	
汚泥	0	1	1	0	
ガラス・陶磁器くず	1	1	1	3	
木くず	1	1	1	0	
合計	94	91	102	98	

【分析】

- ① 2020年度は産業廃棄物を26.5t排出し、マニフェストを計98枚発行し全て遅滞なく回収。

4. 各種対策に係る報告  
 (3) 地球温暖化防止対策

・ 昨年度の目標

エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。

・ 環境施策

「省エネルギーの推進」参照。

・ 環境実績内容

内容		補足説明																					
<p>【過去5年間のCO2排出量の推移】</p> <table border="1"> <caption>過去5年間のCO2排出量の推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>都市ガス (t-CO2)</th> <th>電力 (t-CO2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015年度</td> <td>1,700</td> <td>1,650</td> </tr> <tr> <td>2016年度</td> <td>1,680</td> <td>1,630</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>1,660</td> <td>1,610</td> </tr> <tr> <td>2018年度</td> <td>1,640</td> <td>1,590</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>1,620</td> <td>1,570</td> </tr> <tr> <td>2020年度</td> <td>1,600</td> <td>1,550</td> </tr> </tbody> </table>		年度	都市ガス (t-CO2)	電力 (t-CO2)	2015年度	1,700	1,650	2016年度	1,680	1,630	2017年度	1,660	1,610	2018年度	1,640	1,590	2019年度	1,620	1,570	2020年度	1,600	1,550	<p>エネルギー使用量及び消費電力量を前年実績より1%削減する。</p>
年度	都市ガス (t-CO2)	電力 (t-CO2)																					
2015年度	1,700	1,650																					
2016年度	1,680	1,630																					
2017年度	1,660	1,610																					
2018年度	1,640	1,590																					
2019年度	1,620	1,570																					
2020年度	1,600	1,550																					

【電力起因のCO2排出量】

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
電力	1,882	1,746	1,748	1,744	1,690	1,674	1,661	1,664	1,595	1,539

【分析】

「省エネルギーの推進」参照。